

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松波 恒彦
幹事：平野 好道
クラブ委員長：犬塚 達郎
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

奉仕を通じて
平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

第1583回例会

～ロータリー理解推進月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2013年1月17日(木) 曇 第27回

司会：堀慎治会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：10～11年度地区幹事 水野吉紹さん
ビジター：四日市西RC 佐治英三さん

会長挨拶

松波恒彦会長

昨年度も季節のお話をさせて頂きました。日本には春夏秋冬の4つの季節、24の節気、そして72の候があります。この時期は小寒といいです。小寒とは寒さが極めて厳しくなる手前の時期です。寒の入りを迎え立春になる1ヶ月間を寒の内といいです。今日17日はその末候で「雉はじめて鳴く」という季節になるそうです。雉の雄が雌を求めて恋をして鳴き始める時期です。またこの頃のおいしい食べ物に蕪があります。古い名前は春の七草の一つ「すずな」です。栄養豊富でカロチン、ミネラル、マグネシウム、カルシウム、鉄分が入っています。またあんこうがおいしいということで、あんきも、あんこう鍋なども楽しんで頂きたいと思えます。



このたび愛知県にインフルエンザ警報がでました。このインフルエンザには私も泣かされました。病院の職員38名のうち16名がインフルエンザになりました。ドクター13名のうち7名が休んでいるため私は先週の金曜日から今日の午前中まで連続でフルタイムで働いています。家内から「頑張って。あなたは素敵よ」と、ここ何年来聞いたことがなかった言葉を頂きました。私の息子もそのインフルエンザのメンバーに入っていました。今日から出勤しています。しかしまだドクターが3名出勤していません。いつも言う事ですが年寄りや元気が、若いの方が弱いです。以上です。

幹事報告

平野好道幹事

- ・1月17日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第4回CA・第7回理事会を行います。
- ・1月24日(木)ヒルトン名古屋28階「One O Five」にて第4回CF(中間決算と組織)を行います。
- ・1月24日(木)13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第2回クラブ奉仕協議会を行います。

出席報告

梅村昌孝出席委員長

会員64名 出席44名 (出席計算人数49名)

出席率 81.5%

1月10日は補填により 93.4%

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス委員長

- ・本日は卓話のお時間頂きましてありがとうございます。
水野 吉紹さん
- ・1月27日は私の誕生日です。満76才を迎えます。今日の卓話者 水野君は私の甥です。よろしく願い致します。野崎 洋二さん
- ・65才になりました。本年もよろしく願います。
高木 元明さん
- ・1月15日は、65才の誕生日でした。今年もよろしく願います。
田中 英雄さん
- ・あけましておめでとうございます。今年も宜しく願います。
又、1月8日の女房の誕生日にきれいな花を有難うございました。
長坂 邦雄さん
- ・先日は家内の誕生日にお花をありがとうございました。
西本 哲さん
- ・働き過ぎで大変疲れています。
松波 恒彦さん
- ・名古屋北ロータリークラブの水野吉紹さん、今日の卓話ご苦勞さまで。田嶋ガバナー年度では大変お世話になりました。
遠山 亮郎さん
- ・2010～11年度地区幹事水野吉紹さんの卓話たのしみです。
長瀬憲八郎さん
- ・明けましておめでとうございます。
岩田 吉廣さん
- ・先日は、堀さんにお世話になりました。楽しかったです。
鈴木 淑久さん
- ・あさって19日から長男がセンター試験です。今日の卓話、楽しみです。
山口 哲司さん

卓話

10～11年度地区幹事 水野吉紹さん

ガバナーを出すクラブの心得

ご紹介頂きました名古屋北RCの水野と申します。名古屋瑞穂RCへは初めて訪問させて頂きます。過去何度か木曜日にメーキャップしなくてはいけない機会がありましたが、なかなかこちらに来ることができませんでした。しかしこの名古屋瑞穂RCメンバーにはお知り合いの方がたくさんみえます。また、おじである野崎洋二がこちらでお世話になっており、私にとって非常に縁の深いクラブであると思っています。



今回の卓話は、私の年度の田嶋ガバナーより「内容は何でもいから何か話してくるよ」ということだったのですが、今週月曜日の中部経済新聞で初めて「ガバナーを出すクラブの心得」というタイトルが決まっていることを知り非常に驚きました。クラブの心得といいますと、実際「応援」ということになると思います。こちらのクラブは8～9年度片山ガバナーの年には地区副幹事とし

て大島さん、地区スタッフとしても岡村さんと長瀬さんが出ていらっしゃいますので、スタッフの役回りはご存知かと思ひます。またその年は近藤さんがガバナー補佐をし、I.M.も開催しています。そして昨年松前ガバナー年度には地区大会のホストもされ、大きな行事はほとんど経験していらっしゃいますので、私から申し上げることはあまりございません。

今後はガバナー事務所として、ガバナー、地区幹事、副幹事はじめスタッフとして20名ほど出て行かれることとなります。特に7月からのエレクト年度とガバナー年度の前半の1年半がかなり忙しくなり、役に就かれた方は恐らくホームクラブへの出席も難しくなるかと思ひますので、そのあたりを皆さんでカバーしてあげてください。中には仕事の関係で難しいという方もいらっしゃると思ひますので、それを除くと実質20〜30人くらいでまわさなくてはいけなくなるかもしれません。大変ですが、皆さんで協力し合ってください。

1年半の流れを簡単にご説明します。まず、7月にはガバナーエレクト事務所を開設して頂きます。ガバナー事務所がある豊島ビルに入ると聞いています。事務局員の決定とその準備もすでに進んでいますので、1つ目の問題はクリアできています。8月のお盆を過ぎた頃、次年度の地区の委員を決めます。そして委員会構成を決め、その委員会の委員にどの人を当てるかを考えるのに2〜3ヶ月かかります。地区幹事が1月の終わりから2月の頭ぐらいまでかかって調整することとなります。

次に地区便覧を作ります。地区に出られた方はご存知かと思ひますが、クラブには基本的に会長、幹事、事務局用に3冊配られ、地区委員の方全員に1冊ずつ配布されます。これは普段皆さんのクラブで作られるクラブ計画書の地区版だと思ってください。この中の名簿やスケジュールなどを作成しなければなりません。これを作るのが結構大変で、資料を82クラブから集めなくてはならないのですが皆さんなかなかすぐに提出して頂けません。何度お願いしても提出してもらえなかったり、メールではなく手書きで送られてきたり、その作業にやはり2〜3ヶ月かかります。そうするとすぐ半年過ぎてしまい、1月になります。来年の1月には近藤エレクトがアメリカのサンディエゴで行われる1週間のガバナー研修に行かれます。そこで年度のRIテーマが発表されますので、その時点からそのテーマを入れた資料を作ることとなります。ガバナー研修(PETS)は1月20日前後に開催され、3月中旬には各クラブの次年度の会長を集めた会長エレクト研修セミナーがありますので、資料作成の時間は1ヶ月ありません。その資料は、印刷会社に任せきりというわけにいかないで全部チェックしますが、かなりのミスが出ます。気を付けていても毎年だいたい1ページか2ページ分くらいの訂正が出ます。それは副幹事や地区スタッフの仕事となります。

9〜12月は副幹事や地区スタッフには頻りに集まって頂くこととなります。3月には会長エレクト研修セミナーが開催されますし、地区の委員会委員長を集めた地区チーム研修セミナーも行われます。これは当該年度の委員長に集まって頂いて、ガバナーの方針や地区の方針を委員会に説明して頂くためのものです。ガバナー事務所はこのPETSと地区チーム研修セミナー全ての準備を整えて頂かなくてはなりません。普通の地区協議会や地区大会にはホストクラブがあり、基本的にそのホストクラブが準備をしますので、ガバナー事務所はそこで自分たちの仕事だけをすればいいのですが、この2つに関してはガバナー事務所ですべて準備しなくてはならないのです。

それが済むと次は4月の地区協議会です。そこで全クラブの各委員長さんたちに集まって頂きガバナー方針、RIのテーマ等をお話しし1日研修を行います。そして7月よりガバナー年度となりガバナー公式訪問が始まります。これには地区幹事が同行されると思ひます。それ以前にガバナー補佐訪問があり、こちらは副幹事やスタッフにご同行頂くこととなります。ここ数年、ガバナー公式訪問の回数はだいたい30回前後にまとめられていますが平均す

ると週3.5〜4クラブに行かなくてはならないこととなります。副幹事と地区スタッフは分区ごとに担当が決めますので、その分区内の8〜14クラブを全クラブ訪問し、クラブ協議会をして頂きます。これがだいたい8月と9月、補佐訪問は7月末から8月いっぱい、ガバナー公式訪問は8月のお盆明け頃から地区大会10月末くらいまでに終わるというのがパターンとなっています。その後、次年度に向けて次の年度が動き始めます。

私の経験では年間270〜80日位どこかの会議に顔を出していた覚えがあります。近藤ノミニーはお若いので大丈夫かと思ひますが、ガバナーをされるのは70歳を過ぎた方が多く、後半まで体力を維持するのは大変です。我々のクラブでは基本的に大きな会議はガバナー、その他は周りのものが代理として出席するようにしていました。田嶋ガバナー年度の時I.M.も地区幹事、副幹事が代理で出席していました。公式訪問が始まる8月前後までに地区委員会の第一回委員長会議が行われ、そこにガバナーが顔を出すことが多いため一週間で30枚くらいメーキャップカードがたまってしまふこともあります。私もガバナー年度の最初はメーキャップ率が500%を超え、これが分割できればいいのにと笑っていたことを覚えています。副幹事の方も含め、初期は大変になりますのでご覚悟ください。脅すことばかり言って申し訳ありませんが、それを地区幹事さんの采配で分担されると良いと思ひます。

また、ガバナーを出すということは費用の面でも大変です。地区から頂くお金は正直言って全く足りず、やり方次第ではありますが2年間でだいたい1,000万円以上かかってくると思ってください。我々のクラブの場合は本当にお金がなくて苦労致しました。しかし「個人に出させるというはおかしい」というのがクラブの考えで、歴代パスト会長はじめクラブ会員全員がそれに賛同していましたので、ノミニー・エレクト・ガバナー年度の3年間は毎年4万円から5万円ずつくらい会費としてお金を頂き運営致しました。そこは会員同士ご協力して頂くという形で乗り切ってください。やはりお金と時間が一番大変ですが、一般会員の方が地区に出て行かれる人のことを思って助けて頂ければクラブ運営は十分やっつけられると思ひます。何よりも、とにかく楽しんでやって頂くというのが一番だと思ひます。和気藹々と全員でロータリーに参加することを目標にしてください。半年後にエレクト年度がスタートします。成功することをお祈りしております。

別件ですが、田嶋パストガバナーからこれだけは話してくるようにと言われていることがあります。実は現在第2760地区で新クラブを作る話が進んでいます。女性6割、男性4割のクラブで現在17名集まっています。クラブを作るには25名必要なのでまだ10名ほど足りず、どなたかご紹介して頂ければというお願いです。新クラブの例会は毎週水曜日の1時から2時に金山の全日空ホテルで行います。若い方や忙しい方でもなるべく出席頂けるように時間も設定しておりますし、会費の面も名古屋市内のクラブで平均約40万円強かかるところを25万円でするように進めています。もし水曜日で時間があるお知り合いの方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

名古屋瑞穂RCのますますの発展と、近藤ガバナー年度の成功をお祈り致しまして卓話とさせていただきます。

例会のご案内

■今週の行事 1月24日(木) 第4回クラブフォーラム

内 容：中間決算と組織
場 所：ヒルトン名古屋28階「One O Five」

■次週の卓話 1月31日(木)

卓話講師：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部所属プロ
山内拓也さん

テ ー マ：アジアンツアー日記&ゴルフ理論感覚と現実の差

■次々週卓話 2月7日(木)

会員卓話：松井文一郎さん

テ ー マ：新入会員イニシエーションスピーチ